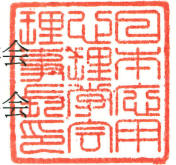


2020年11月6日

内閣総理大臣 菅 義偉 殿

日本応用心理学会
理事会



日本学術会議「第25期新規会員任命に関する要望書」(2020年10月2日)
についてのお願い

現今、菅義偉内閣総理大臣におかれては、日本学術会議が新会員に推薦した105名のうち、人文・社会科学系の6名を任命することなく、またその理由の具体的かつ明確なご説明が未だ不十分ではないか、との報道がなされています。

すでに、日本学術会議より、日本学術会議第181総会として2020年10月7日付にて「第25期新規会員任命に関する要望書」が菅総理大臣宛に提出され、その中で任命されない理由の明示と速やかな任命の2点が求められている旨、表明されていると承知しております。

日本応用心理学会は、1949年1月22日付「日本学術会議発足にあたっての科学者としての決意表明」の主旨を了解し、日本学術会議の協力学術研究団体として参加してまいりました。このことを踏まえ、今回の事態に対して、強い問題意識を抱いています。

本学会としまして、上記、日本学術会議からの「要望書」を支持するとともに、その要望をご理解賜り、速やかなる履行をここにお願い申し上げる次第です。

以上